

英語科 中学校 3年

単元名 Unit6
「20th Century Greats」

本時の流れ (第4時)

本時の目標

設定された条件を、関係代名詞を用いて表現することができる。

Teacher's Talk

ここをクリック

教師自身の体験や身近な話題に基づいた内容について紹介する。生徒の反応の様子や理解に応じてジェスチャーや日本語を用いる。生徒が興味や関心をもつ話題を設定し、既習の語彙や文型を用いたり、理解の程度に応じて表現を言い換えたりして、すべての生徒が無理なく参加できる活動となるように工夫する。

【めあて】関係代名詞を用いてクイズを作成し、発表しよう。

【Teacher's Talk について】

生徒の意欲を高める導入の1つであり、教師が英語を運用するモデルとなる。身近な話題を用いて情報をやりとりすることを主な目的としている。

本文の音読・基本事項の確認

単語と本文の内容を復習した後、音読する。whoを使った関係代名詞(主格)の用法を具体的な例を示して確認する。

音読をする際は、様々な方法を取り入れ、目標をもって読むように工夫するとともに、音の連結なども意識させる。

【音読について】

文の意味内容が表現されるように文字を音声化する。 Listen and Repeat, Shadowing, Part Reading, Individual Reading, Read and Look-up, 一部を隠しての音読など、多様な音読に取り組む。

人物クイズ (グループ活動)

ある人物について、関係代名詞(主格)を含んだ2~3文で表現する。それをクイズ形式で発表できるように、準備を進める。

【グループ活動】

- ☆教え合い・学び合いが進むよう、4人を基本としたグループを作る。
- ☆どの情報を選ぶか、どのような提示の仕方にするかなどを話し合う。
- ☆例文を参考にして、与えられた情報を基に英文を作成する。
- ☆英文を暗記するなど発表に備える。

発表

人物クイズをグループごとに代表者が出題し、それぞれの生徒が解答をする。それをグループで交流し、グループでひとつの答えに決定する。全体で正解を確認する。

発表の様子

CLICK

【指導者】

- ☆質問に対して簡単に答えを言わず、できるだけグループで解決できるような視点でヒントを与える。

【コミュニケーション活動】

- ☆英語を介した情報伝達の場とする。
- ☆正解が分かった生徒中心の活動にならないよう、全員にしっかりとクイズの内容を聞き取らせ解答させる。

振り返り (English card への記入)

関係代名詞を用いた例文を参考に人物クイズが作成できたかを、記述により振り返らせ、さらに各自で人物クイズを作成させる。

【振り返りと家庭学習】

- ☆本時の目標が達成できたかを記述させる。
- ☆家庭学習と連動させて課題を提示する。

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ